

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦文雄
幹事 神谷強
会報委員長 中川耕児

2019 ~ 2020年度 国際ロータリー マーク・ダニエル・マローニー 会長テーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3062回例会プログラム

[当年度 = 8 回目 ; 当月 = 1 週目]

2019年 (令和元年) 9月 2 日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 …… 〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/9) ……クラブ協議会
ガバナー補佐訪問
(9/16) ……休 会 (法定休日)

2. クラブフォーラム……………〈社会奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「地区社会奉仕委員会の活動報告」
講師 地区社会奉仕委員会
委員長 塩谷 和久 様
(名古屋中 RC)
副委員長 後藤 徹 様
(名古屋丸の内 RC)
地区出向者アワー
出口 達也 会員
(紹介者 内藤 昇 会員)

15. 謝 辞
16. 点 鐘…… 〈会長〉
17. 閉会宣言
13:30 18. 散 会

ビ ジ タ ー

知立 RC 隅田 正之 様
知立 RC 山本 裕嗣 様

出 席 席

会員総数 97名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 90名
欠 席 5名 出席率 94.45%
前々回 (8/19) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 8月28日水曜日に暴力追放刈谷市民会議総会に出
席してきました。
2) 公益財団法人ロータリー日本財団より大口寄付に
対してお礼状が、杉浦芳一会員と野村紀代彦会員に
届きました。



幹 事 報 告

- 1) 本日例会終了後に事務局にて第3回理事会を開催
します。関係のメンバーはご出席をお願いします。

会長あいさつ

杉浦 文雄



ロータリークラブの五大奉仕活動についてをスクリーンにてご覧ください。

本日は月初めの例会なので少し短めにロータリーについての話をさせていただきます。

ロータリークラブの基本的な活動としてはスクリーンにもありますが、五大奉仕活動でございます。

ご存知の会員がほとんどですが、入会5年未満の方々も30名近くお見えになりますので少しだけ説明をさせていただきます。

まずはロータリークラブの特徴でもあります、職業奉仕活動が図にあります通り、木の幹になっており職業を通じて自分の職業スキルを奉仕にいかす活動が基本となっておりますことを示しております。

そして次に社会奉仕活動があります。

地域のニーズに取り組み長期的な改善をもたらすために地域の人々と共に社会奉仕活動をしましょうと言うものです。

次に国際奉仕活動です。

世界中の人道的ニーズに取り組み、世界理解の平和を推進しましょうと言うものです。

そして新世代奉仕（青少年奉仕とも言われています）は青少年や若者たちと活動を行い、次世代のリーダー、時代の先駆者、平和構築者を育成しましょうと言うものです。

刈谷ロータリーでは、ライラセミナーや青少年交換学生、を行っています名古屋地区のロータリーではインターアクトを行うクラブもあり、12歳から18歳の中・高生のボランティア活動をロータリークラブが支援する活動です。

そして最後に木の地面にて支える部分になっているのが、クラブ奉仕活動で会員の親睦や例会の運営を行う活動で、よく言われますがロータリーは楽しくなければ！を基本として活動したいですね。

水晶婚式のお祝い



山下 雅則 会員

お 祝 い

9月の会員の誕生日…中村美智雄、神谷龍司、前田孝司、小澤陽一、鈴木豊、出口達也、豊田貴久、都築浩介、近藤洋一会員。

配偶者の誕生日…深谷慶子（稔彦）、今村典子（順）、横山知子（宜幸）、兵藤千香（文男）、稲吉亜衣子（克己）、鬼頭かおり（一浩）様。

結婚記念日…加藤繁則、林正敏、伊藤節夫、小澤陽一、内藤昇、山下雅則、二村寿泰会員。

9月度入会記念日…杉浦芳一、加藤哲也、深谷稔彦、野村紀代彦、横山昌幸、藤井邦彦、石川泰隆会員。

クラブフォーラム

卓話 「地区社会奉仕委員会活動報告」



地区社会奉仕委員会

委員長 塩谷 和久 様

(名古屋中 RC)

皆さん、こんにちは。ご紹介に預かりました、今年度より第2760地区社会奉仕委員会委員長を務めます、塩谷和久と申します。どうぞよろしくお願ひします。

初めに簡単に自己紹介をさせて戴きます。

私は、名古屋中ロータリークラブに所属しております。入会して9年目、地区社会奉仕委員会に出向して5年目となりました。刈谷 RC の杉浦会長がこの6月まで、地区社会奉仕委員長をされておられ、今期からその後任として地区社会奉仕委員長を拝命致しました。

刈谷は自分にとってなじみの深い街です。本日はこの刈谷のロータリークラブにご縁を戴き、卓話をさせて戴けることになりましたので、短い時間ですがどうぞよろしくお願ひします。

私どもの地区社会奉仕委員会の役割は、地区内の皆さんのクラブの社会奉仕関連の活動が円滑に進むようお手

伝いをさせて戴く事です。

具体的な活動としては、9月24日には、地区内社会奉仕委員長会議を開催します。地区内各クラブから社会奉仕、環境保全、RCCの各委員長にお集まり戴く予定です。そして今年度の活動のきっかけを見つけて戴くべく、防災関連、環境保全関係については提携先の愛知県から、担当課長をお招きして、プレゼンテーションをして戴きます。また、RCCに関しては、地区内19番目となる新たなRCCを立ち上げた守山RCの担当委員長に活動事例をお話し戴きます。

また、10月12、13日に開催されるWFF（ワールドフードふれあいフェスタ）にも積極的に協力させて戴いております。

また、名古屋市社会奉仕委員長会議にも協力させて戴いております。

独自の資金で活動するので、提案から実行までの期間も短く、一つのクラブが単独で行うより大きい規模の活動支援ができるので、社会奉仕活動のひとつの形として、社会奉仕委員会としても協力しています。

以上で私のご挨拶を終わります。どうもありがとうございました。



地区社会奉仕委員会

副委員長 後藤 徹 様
(名古屋丸の内RC)

地区社会奉仕委員会の社会奉仕部門には二つの役目が有ります。

一つ目は地域の防災に関する情報を各クラブに提供する事、そして、

二つ目は各クラブの社会奉仕活動状況を収集し、その情報を各クラブに発信していく事です。

一つ目の地域の防災情報の提供に関しましては、愛知県防災安全局防災部防災危機管理課より情報を入手し、地域の防災活動に役立つ情報を提供していきます。

特にRI2760地区は防災意識の向上を図るため2018年11月19日の開催されました地区大会に於いて大村愛知県知事を迎え「防災協定」を締結しました。

又、毎年9月に開催されます地区内社会奉仕委員長会議に愛知県防災安全局防災部防災危機管理課より課長をお迎えし防災・減災に関する講演をして頂いています。

そして、防災人材育成のための研修として毎年「防災・減災カレッジ」が開催されており専門家による多くの講座が企画されています。

尚、大村知事を迎えての「防災協定」締結の際の寄付金は「防災・減災カレッジ」の運営に充てられました。

本日皆様のお手元に配られていますパンフレットは、先般愛知県庁を訪問した際に最新のパンフレットとして提供頂きました。

二つ目のお話の前に地区社会奉仕委員会は昨年スペシャルオリンピックスの全国大会が愛知県内3か所で開

催され、杉浦委員長は高円宮様に2日間随行され塩谷委員長と私は、愛知学院大学日進キャンパスの屋内プールにて行われた競泳会場でおもてなしをさせて頂きました。

二つ目は地区内各クラブの社会奉仕活動状況につきましては、毎年3月に各クラブ社会奉仕委員長よりご報告を頂いています内容よりご紹介をさせて頂きます。

地域の安全、防災に貢献された団体及び個人の表彰、団体への寄付金の贈呈が行われ、又、地域の奉仕活動を支援するため、お祭りイベントあるいは清掃活動に積極的に参加しロータリーの公共イメージの向上に努めておられます。

又、名古屋市内25ロータリークラブの社会奉仕委員長会議が永年に渡り開催されており、約1800名のロータリアンが1名当たり年間2,000円の資金を出し、25ロータリークラブより出されて奉仕事業案をRC25社会奉仕委員長会議で審査し補助金を出し支援しています。

JR名古屋駅前ロータリーに有りますモニュメントは名古屋市内のロータリークラブが寄付したとの事です。(今回駅前道路の変更で撤去される事になりました)

そして、RC25の補助金で2017年と2018年に東山動物園に桜の木の植樹を行い、約50年前に名古屋ロータリークラブが植樹をして以来、桜の回廊が完成しました。

次に多くのクラブで行われています奉仕活動は地域の障害者施設及び養護施設への支援事業で、入所者と一緒にバーベキューを行ったりされています。

養護施設は18歳になると退所しなければなりません、退所する若者にプロの料理人が料理指導行っているRCが有り、学歴や資格を身に着け自立した生活が送れる様、大学への進学資金の支援を行っているRCが有りますが沢山の資金が必要なため、十分な機能を果たしていないのが現状との事です。

ロータリーの事業は単年度事業ですが、奉仕活動に関しては永く継続的に行う事でその意義が発揮出来ると思えます。



地区出向者アワー

出口 達也 会員

本年度より地区、社会奉仕委員会に出向しています出口です。

一昨年前、幹事を務めましたので、3年間のはんびりさせていただける

と思って、昨年は、周年にもかかわらず、のんびり活動をしていました。そうしましたら、杉浦本年度会長から、直々に話をいただき、断れるわけではなく二つ返事で快く出向することとなりました。

よくよく考えてみたら、杉浦会長は、昨年まで地区社会奉仕委員会の委員長を務めてお見えで、刈谷クラブからは交代のようになりますので、現在、大変プレッシャーが掛かっています。

地区社会奉仕委員会の活動内容については、塩谷委員

長、後藤副委員長からご説明の通りです。

私は本年度からの出向で委員会も顔合わせ会を含めて現在まで開催が3回ですので、活動内容については、まだまだ勉強不足でわからないことだらけです。委員会は、社会奉仕担当、環境保全担当、RCC担当の3つに分かれて、私はRCC担当となっています。RCCって何のことかわからない方が多いと思いますが、私もその一人です。RCC ロータリー、コミュニティ、コープス、(ロータリー地域社会共同隊)と言われています。8月19日の例会で名古屋名東ロータリークラブRCC委員会の藤野直子様卓話で「愛知子ども食堂ネットワーク」の話がされました。この活動がまさにRCCであるとのことでした。

本年度より地区出向にあたって、私なりに刈谷クラブの一員として出向する意義、役割について考えてみました。第一に、地区の方々とのコミュニケーションを通じて、ネットワークをつくること。第二に、地区の活動から改めてロータリークラブについて勉強をすること。第三に、RI、地区の情報収集をすること。第四として、自分自身が積極的に活動することで、刈谷クラブをアピールし存在価値を高めること。などがあると思います。

特に私としては、先輩の方々が築き上げてきました刈谷クラブに対する評価は元々高いと感じていますので、これまたプレッシャーを感じておりますが、自分の置かれた立場を理解し役割を全うし、今後の刈谷クラブの活動においてお役に立てるよう頑張ってきます。

何か、私の出向にあたっての決意表明になってしまいました。

以上、出向者アワーとさせていただきます。ありがとうございました。

第3回理事会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
 - 1. 9月・10月のプログラム(案)について
 - 〈クラブ奉仕委員長〉
 - 〈プログラム委員長〉
 - 2. ガバナー公式訪問について 〈幹 事〉
 - 3. その他
- III 会場監督の所見